



年頭のご挨拶

社会福祉法人 宇都宮市障害者福祉会連合会

会長 麦倉 仁巳

第46号

宇
障
連

福田富一栃木県知事揮毫

- ・発行責任者・
会長 麦倉 仁巳
- ・編集・問合せ先・
宇都宮市障害者
福祉会連合会
〒320-0806
宇都宮市中央1-1-15
市総合福祉センター3F
- ・宇障連事務局・
TEL 637-7771
FAX 639-0663
- ・手話通訳専用・
TEL・FAX 636-1219
- ・印刷所・
藤崎印刷株式会社

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。会員はじめ関係者の皆様には常日頃から当会の福祉事業にご理解、ご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

宇障連は、障害者のオアシスとしての交流事業や社会参加を促進するための同行援護、手話通訳者派遣事業、日常生活用具給付事業などの他「わく・わく・ショップU」による障害者施設の製品を介しての障害者理解促進など、障害者による障害者のための福祉事業を行っています。

障害者を取り巻く環境も、2021年の「東京パラリンピック」、2022年の「いちご一會とちぎ大会」そして昨年11月の聴覚障害者の国際スポーツ大会「東京2025デフリンピック」の開催によりスポーツを介しての障害者理解が促進されると共に、一昨年の改正障害者差別解消法の施行により民間事業者にも合理的配慮が適用されることになり、障害の有無にかかわらずだれもが生き生きと活躍できる共

生社会への道筋が急速に加速された感があります。宇都宮市においても、障害者が住み慣れた地域で安心して暮らせるための「障がい者福祉プラン」や、図書館による情報収集のための「読書バリアーフリー事業」等が順調に推移していることは喜ばしい限りです。

一方、技術の進歩によるタッチパネルの普及や駅の無人化等は、我々障害者にとって時として障壁となつております。また災害時の避難所に対する不安など、障害者を取り巻く生活環境の問題は山積しております。

時代の変化と併せて、障害の内容や立場の違いによるニーズを共有しながら、今年も役職員一同、地域に密着した福祉向上のために努めてまいります

ので、会員の皆様はじめ関係者の方々のなお一層のご指導・ご支援をお願い申し上げます。

結びに関係団体の益々のご発展と会員皆様のご多幸を祈念いたしまして新年のごあいさつといたします。

～わく・わくショップU～ 秋のイベント盛りだくさん

秋はイベントが盛りだくさんです。わく・わくショップUでも宇都宮市主催のイベントをはじめ、たくさんのイベントに出店しています。

お陰様で認定こども園や専門学校の文化祭、企業のお祭りなど民間の事業所からのイベント出店のお誘いも増えてきました。

また、宇障連主催の「わく・わくマルシェ in オリオン」も10年目となり、多くの来場者がありました。

イベントに遊びに行かれた際は是非、「わく・わくショップU」のブースを探してみてください。雑貨やパン・焼き菓子・お野菜など素敵な製品に出会えるかもしれませんよ♪



▲ろまんちく村「農林業祭」



▲宇都宮大学「峰が丘祭」



▲とちのきファミリーランド「ゆうゆうバザール」

新年あけまして
おめでとうございます
本年も
宜しくお願ひ申し上げます

宇都宮市肢体障害者福祉会
宇都宮市視覚障害者福祉協会
宇都宮市肢体不自由児者父母の会
宇都宮市喉友会

おめでとうございます ~令和7年度表彰者~



▼第31回栃木県民福祉のつどい

とちぎ福祉プラザ(8月21日)

▽栃木県知事表彰

自立更生	石崎 勤(視覚)
団体連絡協議会会長表彰	
自立更生	梅園 裕之(肢体)

▽栃木県身体障害者

自立更生	小口 守(視覚)
宇都宮市長表彰	

▼第19回宇都宮市民福祉の祭典

宇都宮市役所(11月23日)

▽宇都宮市長表彰

自立更生

中村 倫子(肢体)

増渕 陽子(肢体)

佐藤 知代(視覚)

小川マサエ(聴覚)

駒崎 茂(肢体)

岩永 葉子(視覚)

福田 武久(聴覚)

▽宇都宮市長表彰

自立更生

横尾光夫(事務局)

支援功労
宇障連を支援する会
代表 倉澤 健(視覚)

ハッピーフェスティバル

11月29日～総合福祉センター～

宇都宮市との意見交換会

11月19日～宇都宮市役所～



このイベントは、歳末たすけあい募金の配分を受け、宇障連会員相互の親睦と交流の輪を広げるために行うもので、誰もが楽しめる文化的な催しを毎年企画しています。

毎年恒例の「ハッピーフェスティバル」を市総合福祉センターで開催し、参加した約80人が落語とゲームを楽しみました。



御三方それぞれに個性があり、話の展開や動きの軽快さに皆さん引き込まれている様子。落語の醍醐味の一つである扇子を箸に見立てて「ズズズー」と蕎麦をすする仕草には、「ほーうまいなあ」という声があちこちから。アンコールで演じていたいた「親子酒」も、酔払い親子のやり取りに皆さん笑っており、「心も温まり大いに元気が出ました」という声も聞かれました。

後半のお楽しみ、bingo大会では、真剣にbingoカードを見つめ、読み上げられる数字に喜一憂。全員が賞品を受け取り笑顔で閉会となりました。

福祉機器体験会

9月6日・11月2日～総合福祉センター～

宇障連では、視覚障がい者向け機器として、近年人気の高い二つの福祉機器の体験会を開催しました。

9月6日には、専用アプリで目的地を設定し、靴に取り付けたデバイスにより、足元の振動で目的地へ案内する歩行ナビゲーション「あしらせ2」の歩行体験を行いました。なお、現在のところ対応できるスマートフォンはアイフォーンで、アンドロイドは今後の開発になっています。

11月2日には、デイジーアイの再生・録音、インターネットに接続してのデイジーアイ書検索・ダウンロード、カメラにより印刷物を読み上げるOCR機能等々、多機能の携帯型マルチプレーヤー「センスプレーヤー」の体験を行いました。両日とも、販売業者を講師に招き、丁寧に説明を受けました。参加者からは質問も多く有意義な体験会となりました。

二つの機器とも、宇都宮市の「日常生活用具」の給付対象になつてるので、購入ご希望の際は宇障連にご相談ください。



**宇都宮市民
福祉の祭典**

11月23日
～総合福祉センター等～

10月18日にブレックスアリーナ宇都宮で第23回うつのみやふれあいスポーツ大会が開催されました。

今年は会員・家族合わせて35名が参加。ボッチャ、フライングディスク、ビームライフルなどの競技を楽しみました。

初めて参加したという会員の皆さんからは「とても楽しかった」「もう少し長い時間やりたかった」「ほかの競技も興味がある」という声が聞かれました。

ラストのじんけん大会では、順調に勝ち進んだものの最後の最後で賞品を逃した会員さんの悔しがる様子が印象的でした。

うつのみやふれあいスポーツ大会

10月18日～ブレックスアリーナ宇都宮～



皆さん知っていますか？

この駐車場では、障がいのある方は、入庫から6時間分の金額が免除となります。申請については、午前6時から午前0時までJR雀宮駅東口駐輪場の窓口にて受け付けておりますので、精算前にご相談ください。

①市営雀宮駅東口駐車場の料金

例えば、急なお葬式などで突然的・臨時に支給量を超過するおそれがある場合には、市の方で状況に応じて適切に対応しますので、このようなケースについてもまずは市障がい福祉課にご相談ください。



②同行援護サービスの支給量

ライトライン駅西側延伸の説明会

今年度、宇障連の構成団体ごとに、宇都宮市建設部LRT整備課による「ライトライン駅西側延伸の説明会」が開催され、各団体とも多くの方が参加されました。

これは、市が今後LRTを整備する上で、障がいを持つ方々に対し、事業の検討状況を説明するとともに、意見交換を行いたいという趣旨から開催されたものであり、区間ごとの整備やバスとの連携イメージ、駅前広場の整備計画等

の説明の後、活発な意見交換が行われました。駅西側の開通はまだ先になりそうですが、引き続きLRT事業に注目していきましょう。



去る11月15日から26日まで、東京2025デフリンピックが開催されました。
今回、柔道会場とサッカー会場へ応援に行つた宇障連事務局の斎藤紀子さんに、デフリンピックの感想を聞きました。

今後の行事予定

- 2月14日(土) ボウリング大会
- 3月6日(金) 理事会
- 3月19日(木) 評議員会



ましたが、福島県で行われたサッカー競技と、東京都で行われた柔道を見に行きました。観覧席は、手話であふれているのではと思つていきましたが、健聴者の声も多く聞かれ、スポーツは障がいの垣根を越え誰もが同じように一つになれると感じました。
今回、手話ができなくてもボランティアとして参加している方が多く、この機会に手話の世界に挑戦してくれる人が増えたことは、とても良いことだと思いました。

本会報はボランティアの皆さんの協力で点字版、音声版も発行しています。
点訳 点訳グループ「かたつむり」の皆さん
音訳 デイジー全文訳センター
「アクセス」の皆さん
ご協力ありがとうございました。